

# 平成24年度市職員の募集

募集職種	人数	受験資格	試験科目	担当課
①事務職	若干名	(1) いずれも昭和59年4月2日以降に生まれ、次の学歴区分のいずれかに該当する方 ●短大卒程度 = 学校教育法による短期大学(高等専門学校を含む。ただし、専修学校・各種学校などは除く)を卒業した方、または平成24年3月に卒業見込みの方(大学に2年以上在学して62単位以上を修得している方など、これらと同等の資格があると認められる方を含む。ただし、大学卒程度に該当する方を除く) (2) ②は(1)のほか受験職種に深い学識を専攻している方	教養試験 適性検査	行政監理室
②技術職 ・土木 ・建築	各若干名	●高校卒程度 = 学校教育法による高等学校を卒業した方、または平成24年3月に卒業見込みの方(これらと同等の資格があると認められる方を含む。ただし、大学卒・短大卒程度に該当する方を除く)	教養試験 適性検査 専門試験	
③消防職	10人程度	学校教育法による高等学校以上を卒業した方、または平成24年3月に卒業見込みの方(これらと同等の学識があると認められる方)で、採用後市内に居住できる方 ●大学卒 = 昭和59年4月2日以降 ●短大卒 = 昭和60年4月2日以降 ●高校卒 = 昭和61年4月2日以降に生まれた方	教養試験 適性検査	消防本部総務課

### 採用予定

平成24年4月1日

### 申込期間・方法

8月1日(月)~12日(金) (③は19日(金)まで)に必要提出書類を持参または郵送(消印有効)で担当課へ持参の場合は土・日曜日を除く8時45分~17時15分。市内居住の方はできる限り持参してください

### 一次試験日・会場

9月18日(日) 苫小牧駒澤大学(予定)

### 試験案内・受験申込書

#### 受験票の入手方法

担当課窓口で配布  
郵便で請求(受験する職種を明記し、A4判の書類が入る封筒にあて名を記入して140円切手を貼付したものを同封)  
③担当課ホームページからダウンロード  
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> から行政監理室、消防本部総務課(検索)

### 必要提出書類

- 1 受験申込書(担当課指定用紙)
- 2 受験票(担当課指定用紙)
- 3 返信用封筒(長形3号、80円切手貼付、あて名記載)

### 申込先・詳細

〒053 8722 旭町4丁目5番6号  
☎32-6182  
③ = 消防本部総務課(市役所4階)  
☎32-6703

募集の詳細は必ず試験案内をご確認ください

## 借金問題は必ず解決できます!

8月、9月は夜間・日曜相談が利用できます

相談は料金無料・秘密厳守です!  
債務整理の費用なども無理なく支払う方法があります。

通常相談 月~金曜日(8月19日、9月16日、19日、23日を除く) いずれも8時45分~17時15分

夜間相談 8月1日、9月1日 いずれも11時15分~20時

日曜相談 8月21日、9月18日 いずれも9時45分~18時15分

借金(返済)の減額や過払いの可能性の確認を!

次の借金区分にあてはめて、可能性を確認しましょう!

借金区分	最初の借入時の利息	1	上限金利を超える高金利	上限金利以内
①	借金額の減額・過払いの可能性	過払いの可能性あり	年数により大幅減額の可能性あり	
②	月々の返済額の減額の可能性	減額の可能性あり(過払いのときは返済額ゼロ)金利なし・36~60回分割で減額の可能性あり		
③	既に返済している場合	過払いの可能性あり(完済後10年内は返還請求可能)		

1 「上限金利」は借入額が100万円超では15%、10万円~100万円では18%、10万円未満では20%です。 2 「期間」の年数はあくまでも検討の目安です。

まずは電話で相談予約 ☎32-6119

多重債務者相談室 市民活動センター3階 面接相談室

**自治基本条例改正と議会の議決事件条例改正の意見を募集**

地方自治法改正に伴う苫小牧市自治基本条例改正と苫小牧市議会の議決事件条例改正について意見を募集しています

8月17日(水)まで

資料の閲覧・配布 政策推進課・市民自治推進課(市役所7階)、市民情報コーナー(市役所2階)、アイビー・プラザ、各コミセン、市民活動センター、ホームページ

お問い合わせ先  
政策推進課 ☎32-6182  
市民自治推進課 ☎32-6703

**動センター、ホームページ**

内容 ●苫小牧市自治基本条例第17条第1項の改正について ●苫小牧市議会の議決事件に関する条例第2条第2号の追加について

提出先・詳細 政策推進課 ☎32-6182  
市民自治推進課 ☎32-6703  
〒053 8722 旭町4丁目5番6号  
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> から市民参加のページへ

## 10月1日から家事用水道料金の一部を引き下げます

苫小牧市水道事業では、家事用の水道料金体系についてメーター口径別の簡素化と基本水量(2カ月16m<sup>3</sup>)以内使用者の不公平感の解消などを目的として給水条例の改正を行い、家事用水道料金の一部引き下げを実施します。なお、このたびの東日本大震災の影響により、予定していた電算設備導入が大幅に遅れることになり、当初8月1日からとしていた実施を平成23年10月1日へ変更しました。対象となる市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 引き下げの概要

- ◆料金改定の対象は使用区分が「家事用」の方に限る 下水道使用料は従来通り
- ◆平成23年10月1日の検針分から新料金を適用
- ◆9区分あった口径別基本料金を4区分に簡素化
- ◆基本料金を改定(右表のとおり)
- ◆基本水量制(2カ月で16m<sup>3</sup>)を廃止
- ◆2カ月の使用水量が16m<sup>3</sup>以下に超過料金制を導入(使用水量1m<sup>3</sup>につき20円を加算。下表のとおり)

### 基本料金の改定

《口径区分および基本料金(2カ月分)の比較》 税抜き

口径区分	基本料金	改定	新口径区分	基本料金	軽減額
13mm	2,100円	口径区分の統合 料金の引き下げ	25mm以下	1,780円	320円
20mm	2,420円				640円
25mm	2,740円				960円
40mm	6,000円				320円
50mm	9,500円	市長が別に定める額	40mm以上 50mm以下	5,680円	3,820円
75mm	13,800円				320円
100mm	18,400円	市長が別に定める額	75mm以上 100mm以下	13,480円	4,920円
150mm	27,600円				320円
150mm超			150mm以上	27,280円	

### 超過料金について

《家庭で多く使われている口径13mmの場合の水道料金(2カ月分)の例》 税抜き

使用水量	現行料金	改定	使用水量	基本料金	超過料金	合計金額	軽減額
0m <sup>3</sup>	基本水量内(基本料金のみ) 2,100円	改定	0m <sup>3</sup>	0円	0円	1,780円	320円
1m <sup>3</sup>			20円	1,800円	300円		
2m <sup>3</sup>			40円	1,820円	280円		
3m <sup>3</sup>			60円	1,840円	260円		
4m <sup>3</sup>			80円	1,860円	240円		
5m <sup>3</sup>			100円	1,880円	220円		
6m <sup>3</sup>			120円	1,900円	200円		
7m <sup>3</sup>			140円	1,920円	180円		
8m <sup>3</sup>			160円	1,940円	160円		
9m <sup>3</sup>			180円	1,960円	140円		
10m <sup>3</sup>			200円	1,980円	120円		
11m <sup>3</sup>			220円	2,000円	100円		
12m <sup>3</sup>			240円	2,020円	80円		
13m <sup>3</sup>			260円	2,040円	60円		
14m <sup>3</sup>			280円	2,060円	40円		
15m <sup>3</sup>			300円	2,080円	20円		
16m <sup>3</sup>		320円	2,100円	0円			

パンフレットを配布しています

7月中旬から9月中旬までの検針時、詳しい改定内容を記載したパンフレットを順次各世帯へ配布しています。内容をご確認ください。

お問い合わせ先

上下水道部営業課  
☎32-6679・32-6685

ホームページでも確認できます(<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/jo-soumu/>)

## はすかっぷ

市長コラム

苫小牧市長 岩倉博文

「観光パートナー都市協定」締結で観光振興を

7月7日、姉妹都市の栃木県日光市とカリーフリーで結ばれている茨城県大洗町の二市一町の首長が観光事業の発展や地域経済の活性化を図るため、大洗港に停泊中のカリーフリー船内で「観光パートナー都市協定」を締結しました。

日光市は、北関東自動車道により昨年3月に開港した茨城空港や茨城港へのアクセスが向上しました。また、大洗町は本市とカリーフリーの就航により市内小中高生の洋上研修事業にもご協力いただいています。そんな縁によりそれぞれの特性を生かした情報提供などのプロモーション活動による共同宣伝や他地域からの誘客を図るために互いに連携していくことを約束しました。私も、苫小牧青年会議所理事長のとき、苫小牧・大洗間のフェリー第一船に乗船して以来26年ぶりに大洗町を訪れとても懐かしく思い、また東日本大震災で被害を受けた人々が復興に向かって力強く歩みだしている姿に勇気と元気をもらいました。



苫小牧市・日光市・大洗町による観光パートナー都市協定の締結により自然豊かな苫小牧の強みを発揮して北海道と首都圏、関係する都市間の交流を進め、さらに苫小牧観光の振興に努めていきます。